



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月29日

上場会社名 三和ホールディングス株式会社
 コード番号 5929 URL <https://www.sanwa-hldgs.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高山 靖司

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 藤井 克巳

TEL 03-3346-3019

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	290,063	2.2	16,717	1.4	16,165	0.8	10,666	2.5
2020年3月期第3四半期	296,449	7.1	16,487	6.9	16,037	7.6	10,403	3.8

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 10,980百万円 (101.2%) 2020年3月期第3四半期 5,456百万円 (37.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	48.29	48.17
2020年3月期第3四半期	46.56	46.44

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	365,753	169,148	45.8
2020年3月期	354,023	165,633	46.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 167,487百万円 2020年3月期 164,065百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		17.00		17.00	34.00
2021年3月期		17.00			
2021年3月期(予想)				17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	420,000	4.6	30,000	12.3	29,000	13.4	18,000	16.8	81.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	231,000,000 株	2020年3月期	231,000,000 株
------------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2021年3月期3Q	10,107,437 株	2020年3月期	10,154,344 株
------------	--------------	----------	--------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	220,878,752 株	2020年3月期3Q	223,454,846 株
------------	---------------	------------	---------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想に関する記述等についてのご注意)

本資料の予測には、発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれており、実際の業績は、様々なリスク要因や不確実な要素により、記載の予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足資料は、四半期決算短信とあわせて、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取巻く外部環境は、国内では、新型コロナウイルス感染症の拡大により4月に緊急事態宣言が発令され景気が急速に悪化、建築市場においても一部現場の中断などの影響を受けました。その後、緊急事態宣言は解除され持ち直しの動きが見られたものの、年末にかけて感染者数も増加傾向にあり、足元の景気は依然として先行きが不透明な厳しい状況下で推移しました。欧米においても、春の感染拡大による景気の急速な悪化の後、持ち直しの動きが見られたものの、秋からの感染再拡大により、特に欧州では、規制を再強化する動きが見られ経済活動に影響が生じました。アジア、主に中国においては、年初の感染拡大時の影響は大きかったものの、諸制限の緩和に伴い経済活動は比較的堅調に推移いたしました。

このような環境下、当社グループは、「三和グローバルビジョン2020」第三次中期経営計画の2年目を迎え、「グローバル・メジャー」としてのトップブランドの基盤を確立するために引き続き、以下の戦略の取り組みを進めました。コア事業の基本戦略として、国内では、各事業分野でのポジション確立による「動く建材企業」としての成長と事業拡大に向けた体制強化に取り組むとともに2019年9月に買収した鈴木シャッターとのシナジー創出に注力しました。米国では、基幹事業の維持・拡大とともに、周辺事業分野への参入に注力しました。欧州では、産業用製品の更なる拡大と欧州全体のデジタル化の推進を図るとともに2019年5月に買収したロバスト社とのシナジー創出に取り組みました。成長事業の基本戦略として、日米欧のサービス分野の強化を推進し、国内では、法定検査のシェア拡大、欧米ではサービス事業の再編およびフィールドサービスシステムの導入推進を図りました。アジアでは、ドア事業の販売・生産体制の構築、物流市場物件への取り組み強化と生産性改善を行うとともに、鈴木シャッター香港を連結範囲に加え、基盤拡充を図りました。

当社グループでは、コロナ禍においても、社会に不可欠な事業として、感染防止対策を万全に施しながら原則稼働を維持しており、ポストコロナを見据えた需要への対応にも取り組んでおります。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で景気が悪化する中、着実な施工の実施等による売上の確保、原価率と販売管理費の低減に努めました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、前年同四半期比2.2%減の290,063百万円となりました。利益面では、営業利益は、前年同四半期比1.4%増の16,717百万円、経常利益は、前年同四半期比0.8%増の16,165百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期比2.5%増の10,666百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、主に棚卸資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ11,729百万円増加し365,753百万円となりました。負債は、主に前受金の増加等により、前連結会計年度末に比べ8,215百万円増加し196,604百万円となりました。純資産は、主に利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ3,514百万円増加し169,148百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.5ポイント減少し45.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月30日に公表致しました2021年3月期の連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,127	70,672
受取手形及び売掛金	88,441	64,049
電子記録債権	9,283	10,676
有価証券	9,600	12,004
商品及び製品	10,730	9,826
仕掛品	25,372	40,921
原材料	25,814	25,863
その他	7,828	5,128
貸倒引当金	△1,666	△1,987
流動資産合計	222,532	237,155
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	22,052	21,317
土地	21,574	21,569
その他（純額）	25,465	25,580
有形固定資産合計	69,091	68,468
無形固定資産		
のれん	5,264	5,176
その他	18,028	16,328
無形固定資産合計	23,292	21,504
投資その他の資産		
投資有価証券	25,159	24,456
退職給付に係る資産	5,621	5,914
その他	8,773	8,718
貸倒引当金	△448	△465
投資その他の資産合計	39,107	38,624
固定資産合計	131,491	128,597
資産合計	354,023	365,753

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	54,407	51,465
短期借入金	6,187	5,844
1年内返済予定の長期借入金	5,747	1,179
未払法人税等	5,851	2,237
賞与引当金	6,161	3,652
その他	35,715	51,024
流動負債合計	114,071	115,403
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	11,795	19,253
役員退職慰労引当金	386	438
退職給付に係る負債	13,688	13,494
その他	8,448	8,014
固定負債合計	74,318	81,201
負債合計	188,389	196,604
純資産の部		
株主資本		
資本金	38,413	38,413
資本剰余金	39,902	39,902
利益剰余金	91,725	94,864
自己株式	△10,036	△9,990
株主資本合計	160,005	163,191
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	94	848
繰延ヘッジ損益	41	△5
為替換算調整勘定	6,531	5,630
退職給付に係る調整累計額	△2,607	△2,177
その他の包括利益累計額合計	4,059	4,295
新株予約権	281	273
非支配株主持分	1,286	1,387
純資産合計	165,633	169,148
負債純資産合計	354,023	365,753

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	296,449	290,063
売上原価	210,012	202,993
売上総利益	86,436	87,070
販売費及び一般管理費	69,949	70,352
営業利益	16,487	16,717
営業外収益		
受取利息	398	189
受取配当金	262	261
有価証券売却益	0	—
その他	247	308
営業外収益合計	909	758
営業外費用		
支払利息	526	361
為替差損	—	179
持分法による投資損失	52	174
その他	780	595
営業外費用合計	1,359	1,311
経常利益	16,037	16,165
特別利益		
固定資産売却益	18	13
投資有価証券売却益	34	23
課徴金返還額	—	84
特別利益合計	53	121
特別損失		
固定資産除売却損	22	21
投資有価証券売却損	1	—
子会社事業再構築費用	201	26
関係会社整理損	0	5
不具合対策損失	—	38
その他	—	17
特別損失合計	226	108
税金等調整前四半期純利益	15,863	16,177
法人税等	5,392	5,433
四半期純利益	10,471	10,744
非支配株主に帰属する四半期純利益	68	78
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,403	10,666

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	10,471	10,744
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	505	753
繰延ヘッジ損益	32	△46
為替換算調整勘定	△6,025	△845
退職給付に係る調整額	361	429
持分法適用会社に対する持分相当額	110	△55
その他の包括利益合計	△5,014	236
四半期包括利益	5,456	10,980
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,327	10,886
非支配株主に係る四半期包括利益	129	93

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	151,141	86,368	54,761	4,130	296,402	46	296,449
セグメント間の内部売上高又は振替高	163	79	23	0	266	△266	—
計	151,305	86,448	54,784	4,130	296,669	△219	296,449
セグメント利益又は損失(△)	11,692	5,129	2,378	△102	19,098	△2,611	16,487

(注) 1 調整額の内訳は、以下のとおりであります。

(1) 売上高

- ・その他の売上高 46百万円
- ・セグメント間取引消去 △266百万円

(2) セグメント利益又は損失(△)

- ・その他の利益 46百万円
- ・全社費用 △1,202百万円
- ・のれんの償却額 △1,209百万円
- ・その他の調整額 △245百万円
- ・セグメント間取引消去 0百万円

その他の内容は、管理業務に伴う付随的な活動によるものであります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費などでありあります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 各報告セグメントに属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

北米……アメリカ、カナダ他

欧州……ドイツ、フランス、イタリア、オランダ、イギリス他

アジア…中国、香港、台湾、ベトナム

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	148,475	85,563	51,488	4,488	290,017	46	290,063
セグメント間の内部売上高又は振替高	75	57	31	0	164	△164	—
計	148,550	85,620	51,520	4,489	290,181	△117	290,063
セグメント利益	12,700	4,840	1,603	57	19,201	△2,484	16,717

(注) 1 調整額の内訳は、以下のとおりであります。

(1) 売上高

- ・その他の売上高 46百万円
- ・セグメント間取引消去 △164百万円

(2) セグメント利益

- ・その他の利益 46百万円
- ・全社費用 △1,070百万円
- ・のれんの償却額 △1,180百万円
- ・その他の調整額 △280百万円
- ・セグメント間取引消去 0百万円

その他の内容は、管理業務に伴う付随的な活動によるものであります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費などでありまして。

- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 3 各報告セグメントに属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

北米……アメリカ、カナダ他

欧州……ドイツ、フランス、イタリア、オランダ、イギリス他

アジア…中国、香港、台湾、ベトナム

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。